

一級自動車工学科・自動車整備科			2024年度 授業計画		
時期	2年A巡	単元	学科	教科名	自動車工学 2 A
科目	自動車工学	教科書等 持参品	電卓	発行日	2024年5月20日
			2級シャシテキスト		
総時限	05時限		基礎自動車工学	教科担当	木村 ●■ 2年教員 ●■

1. 指導教員の実務経験

自動車販売会社で整備士として車両点検の実務経験のある教員により、自動車整備士に求められる各種計算問題の解き方を指導する

2. 教科の目的（この学科の狙い、目的を明確に記入）

- ・国家2級範囲の計算問題を理解して解く事が出来る
- ・計算問題への苦手意識をなくし、確実に理解をする
- ・国家試験で確実に点を稼げるよう自信を持たせる

3. 授業の到達目標（何を理解し何が出来るようになるのか）

- ・計算が解けるだけでなく、その過程を理解する
 1. 出力計算（車両・物体の移動）を理解し求められる。
 2. 走行抵抗計算（出力を求める又は出力から逆算）を理解し求められる。
 3. 勾配計算（勾配を上るときに余分に必要な力）を求められる。
 4. 車速を求める計算が出来る。（エンジン回転から）
 5. 車速からタイヤの回転数を求められる。

4. 学習評価（期末試験での主な試験項目）

- ・学科履修試験での得点評価
合格基準：整備科60点以上で合格、工学科70点以上で合格
評価の種類：『優』・『良』・『可』（履修）、『未』（未履修）の4段階で評価
評価基準：80点以上…『優』、整備科60点以上、工学科は70点以上…『良』
整備科60点未満、工学科70点未満…『未』（未履修）
再試験・判定試験で合格した場合は得点に関係なく…『可』

<出題試験項目>

- ① 国家3、2級範囲の工学計算問題

5. 準備学習

- ・1年次に習得した計算の復習（朝のHR時間を利用してミニテストを実施）
- ・2級シャシの総論の予習（走行抵抗など）
- ・基礎自動車工学教科書の見直し

※ ■ ⇒ 日産資格保持者

※ ● ⇒ 実務経験がある教員

